

一度は読みたい絵本



夏のような暑い日が続き、体調を崩しやすい時期ですが皆様は大丈夫ですか? 出掛けることが難しく、家で過ごす事が多い日々にぜひ図書館を利用し、いろい ろな本に触れてみてください。

今まで手を出さなかった本も思い切って読んでみましょう。思いがけない世界が ひろがるかもしれませんよ。

○【**プチトマトのぷーちゃんどーこかな?**】 おおいじゅんこ 作/絵 教育画劇

まんまるでまっかっかのプチトマトのぷーちゃん。 ぷーちゃんはびっくりしてころころりーん。あっちこっ ちでかくれんぼしているよ。どこにぷーちゃんがいるか 見つけられるかな? 《あいあい》

○【ちびゴリラのちびちび】

ルース・ボーンスタイン作 ぽるぷ出版

ジャングルに暮らす小さな可愛いゴリラ「ちびちび」のお話。ジャングルに暮らす動物は、ちびちびのことが大好き。お母さんやお父さんはもちろん皆の優しい眼差しの中で、木に登ったり葉っぱをくわえたり一つ一つの仕草が可愛く日向ぼっこをしているような温かな気持ちになります。 《おおきな木》



○【だいじょうぶ だいじょうぶ】 いとうひろし作/絵 講談社

いつも僕をはげましてくれたおじいちゃん。そして今、僕がおじいちゃんをはげましている。

「だいじょうぶ だいじょうぶ」って!《だるまさんの会》 ぜんぶ、大師図書館に所蔵のある絵本です。ぜひご覧になってください。貸出中でしたらごめんなさいね。予約するこ

ともできますよ。大師図書館カウンターにお声をかけてください。

